

令和5年度

第2回岐阜県スマート農業推進協議会

議事要旨

開催日時：令和6年3月21日

開催場所：シンクタンク庁舎5階

大会議室

令和5年度 第2回岐阜県スマート農業推進協議会 議事要旨

- 1 開催日時：令和6年3月21日（金） 14：55～16：00
- 2 開催場所：シンクタンク庁舎5階 大会議室
- 3 出席者：別添「出席者名簿」のとおり
- 4 内容

（1）開会

富田農政課スマート農業推進室長

（2）令和5年度の取組状況について

<上野農政課スマート農業推進室係長より説明>

【主な質疑等】

嶋津委員) 柿の非破壊計測ができるウェアラブル装置は試験場内での開発段階か。
⇒上野係長) 試験研究としては終了し、令和6年で現場での導入を考えている。

嶋津委員) モデル温室に導入したドライミストについて、ハウス内温度を2～3度下げるとの説明だったが、本来は4～5度下がるものである。
⇒上野係長) 今年度導入し効果は今後確認しながら進めることとしている。委員にもご相談しながら上手に活用していきたい。

（3）令和6年度スマート農業推進施策について

<農政課スマート農業推進室ほか、各担当課より事業説明>

（4）農業者キャリアアップ研修計画について

<上野農政課スマート農業推進室係長より説明>

【主な質疑等】

嶋津委員) 農業者以外の参加者は誰か。
⇒石田技師) 県普及指導員、JA営農指導員、全農岐阜職員等の農業関係者。農業者だけでなく、農業者のキャリアアップに間接的に繋がるような方にも参加いただいている。

嶋津委員) アンケート結果で、「コスパの悪い利益の少ない技術の研修は開催

する必要がない」とあったが、どういう意味か。

⇒石田技師) 詳細は確認できていないが、月々の利用料が高い技術もあるため
そういったものを指していると思われる。

嶋津委員) 今年度の計画と来年度の計画について異議のある委員はいないか。異
議のある委員がないため、事務局にはこのまま進めていただきたい。

(5) スマート農業技術導入支援事業に係るデジタル田園都市国家構想交付金の計画 期間延長に係る事業評価について

<上野農政課スマート農業推進室係長より説明>

【主な質疑等】

堀口委員) この事業の農家の活用状況はどうか。

⇒上野係長) 農家からは予算を超える要望をいただいている。

嶋津委員) 本事業により生産性向上効果の高いスマート農業の導入が進んでおり、
引き続き事業を延長することは、生産性の向上と持続性を両立した農業
生産の実現に効果的である。

(6) その他

<上野農政課スマート農業推進室係長より説明>

①スマート農業新法について

②R5スマート農業実証プロジェクトの実証結果について

(7) 閉会

富田農政課スマート農業推進室長

以上